



だれもが身近な地域で、安心していきいきと暮らせる地域づくり

2022. 1月

きと 社協だより

No. 155

令和4年 1月 1日発行

社 協 は が き



NIPPON 社協郵便

年 賀 2022

0 9 9 ☆ ☆ ☆ ☆

斜里郡清里町全域

清里町にお住まいの皆様

昨年中は大変お世話になりました。
本年もよろしくお願いいたします。



清里町羽衣町35番地35
社会福祉法人
清里町社会福祉協議会

0 9 9 4 4 0 5

主 な
内 容

- P. 2～3 新年のご挨拶
- P. 4 社協ほっと通信
地域包括支援センター
- P. 5 ご寄付ありがとうございます
年末年始のお知らせ
- P. 6 ボランティアステップアップ

R4034組

令和4年 寅

22-4840



新年のご挨拶

清里町共同募金委員会

会長 畠山 英樹



新年あけましておめでとうございます。

皆様にはご健勝にて、令和四年度の新年をお迎えのことと存じ心からお慶び申し上げます。

平素より清里町共同募金委員会の活動に對しまして、心温かいご理解のもと、ご支援ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年におきまして、新型コロナウイルス感染症が全国で猛威を振る中、十月一日より実施しました「赤い羽根共同募金運動」、また十二月一日より実施しました「歳末たすけあい運動」におきましては、町民の皆様により心温まる多くの募金をお寄せいただいております。役員一同、心より深く感謝とお礼を申し上げます。

「赤い羽根共同募金運動は、社会福祉法に基づいており、福祉の分野で「地域」が重視される以前から、住民の相互援助に支えられ、地域福祉を担ってきた草分け的な存在とも言えます。

私共清里町共同募金委員会は、人と人が支えあう相互援助の想いを大切に育まれるまちづくりを推進することが使命であると受け止めております。

皆様からお寄せいただいた募金を地域福祉活動を推進するために有効に使われるようきめ細やかな配慮をし、本来に必要な方々へ善意をお届けできるよう努力をして参ります。最後になりましたが、令和四年が皆様にとりまして良い年でありますことをご祈念申し上げます。新春のご挨拶いたします。

赤い羽根共同募金



新型コロナウイルス感染症の感染拡大が報告され、新しい生活様式が呼びかけられている中、町民の皆様から本年度もたくさんの心温まる募金を頂いております。

本年度も、昨年に引き続き、様々なイベントが中止となり、イベント募金や街頭募金が行えませんでした。町内20か所の事業所の皆様にご協力をいただき募金箱の設置をしていただいております。

また、町内小学校・中学校・高等学校の児童、生徒会が中心となり学校募金に取り組んでいただいております。

皆様から寄せられました募金は、約7割が翌年清里町の地域福祉活動に大切に使われます。皆様の温かいご協力ありがとうございました。

目標額 1,500,000円

募金額 1,454,640円

(令和3年12月10日現在)

【募金の内訳】

一般募金：165,586円
特別募金：575,600円
法人募金：383,000円
職域募金：301,000円
その他：29,454円

会長 畠山 英樹
副会長 居城 勝四郎
理事 南出 昭一
理事 吉田 豊子
理事 柏倉 守
理事 二杉 早知子
理事 永吉 盛輝
理事 石川 みや子
理事 岩佐 眞知子
理事 穴戸 清子
理事 笹淵 順子
理事 吉田 幸典
理事 太田 富士子
理事 桑島 美喜雄
理事 石井 勝之
監事 櫻村 信一
監事 田中 博光

清里町共同募金委員会



謹んで新春のお慶びを申し上げます

～歳末たすけあい事業を実施しました～

生活用品等の配布と歳末支援金を贈呈

12月17日(金)75歳以上のひとり暮らしの方を対象に、生活用品等の配布事業を実施しました。皆様から寄せられた「歳末たすけあい募金」から助成を受け、清里町民生児童委員協議会・清里町共同募金委員会・清里町社会福祉協議会役員が、1軒1軒声をかけながら配布させていただきました。

今年は、ゴミ袋、商品券、ミニサロンボランティアの皆さんが作成したカレンダーとエコバック入れなどを配布しました。

また、12月22日(水)には「歳末たすけあい支援金」の贈呈を行いました。



にじいろの会の皆さんにクリスマスを

12月11日(土)「にじいろの会」会員のお子さんに「歳末たすけあい募金」からの助成を受け、少し早いクリスマスプレゼントをお届けしました。

「にじいろの会」の皆さんは、障がいをもつお子さんのお父さんお母さんの会で、色々な学習会や体験会、家族同士の交流を行い、楽しみながら家族が子どもを通して成長することを目的として活動されています。

この日は「サンキャッチャー」を皆さんで作成されており、お母さんと一緒にお子さんも作品を作ったり元気いっぱい遊んでいました。



清里町地域包括支援センターからのお知らせ

「暮らしに関するアンケート」の実施

令和3年10月から11月にかけて、清里町に住む皆様の生活や困りごとを知り、今後の社会福祉協議会の各種事業の参考とするため「暮らしに関するアンケート」を実施しました。回答にご協力していただいた皆様、ありがとうございました。

アンケートを通して表出した不安や困りごとの傾向としては「自分と家族の健康」と「老後の生活や介護」と回答した人が半数見られ、共通の不安として捉えることができました。

また、自由記述の内容でも「交通の便が少なく車が無いと不便である」「免許返納後の生活が不安」「専門的な病院は町外であり遠く、負担がある」等、老後の生活の中でも特に交通や医療に関する困りごとが多いようです。

困ったことがあった時に相談する先としては「家族や親族」と回答する人が半数を占めていました。

認知症普及啓発動画を作成しました。

清里町地域包括支援センターでは、皆さんに広く認知症について知ってもらうため「わすれんぼきよっぴと体験～きよさと町の認知症ケア～」と題して動画を作成しました。

動画では、認知症の方に対する対応方法や、実際に清里町で使える介護保険サービス等を紹介しています。

この動画は、各種団体等での勉強会でも活用していただけるよう貸出も可能ですので、お気軽に地域包括支援センターまでお問合せ下さい。

(電話 25-2943)



ご寄付ありがとうございます。

皆様の心温まる善意は、地域福祉のために大切に活用させていただきます。
(令和3年10月1日～令和3年12月15日)

社会福祉協議会 介護老人保健施設きよさと ケアハウスきよさと

【 寄 付 金 】

◎親族の死去に際して

- ・荻野 美樹 様 (水元町第2)
- ・吉川 キヌ子 様 (向陽中)
- ・桑島 義勝 様 (江南第3)
- ・田邊 千鶴 様 (神威東)
- ・佐藤 はな子 様 (札弦町第1)
- ・田畑 みよ子 様 (札弦町第1)
- ・山下 敏浩 様 (緑町)
- ・遠藤 秀彦 様 (斜里町)
- ・今井 友子 様 (網走市)
- ・小泉 由香 様 (三重県)

清里町酪農組合様より、社会福祉協議会職員へ
牛乳を寄贈していただきました。
ありがとうございました。

【 寄 贈 品 】

- ・工藤 祐子 様 (羽衣町南)
- ・阿部 守 様 (羽衣町南)
- ・辺見 幸子 様 (羽衣町第1)
- ・美馬 廣子 様 (向陽北)
- ・梅村 都美子 様 (神威南)
- ・水元町第1 自治会女性部 様



社会福祉協議会年末年始の対応について

○社会福祉協議会事務局

12月30日(木)～1月5日(水) 休日

留守番電話にて対応します。

○居宅介護支援事業所・地域包括支援センター

12月30日(木)～1月5日(水) 休日

転送電話にて対応します。

○訪問介護(ホームヘルパー)

12月30日(木)～1月5日(水) 休日

必要時に営業します。

○老健デイケア

12月30日(木)～1月5日(水) 休日

○老健きよさと

年中無休(休業はありません)

○ケアハウスきよさと

年中無休(休業はありません)



ボランティアスクールを開催しました。

令和3年11月19日（金）、第1回ボランティアスクール「笑い文字講座」を開催しました。
 新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、令和2年度は開催することができませんでしたが、今年は午前・午後で2グループに分け人数制限を行い、感染予防を徹底し開催しました。
 一般社団法人笑い文字普及協会上級講師鴻巣知香子様を講師にお迎えし、当日は16名の方が参加されました。
 今回は初級編を受講し、満面の「ありがとう」の文字を書きあげました。
 笑い文字は書くだけでなく「書いて半分渡して完成」、笑い文字を書いて誰かに渡すことでたくさんの笑顔の循環ができます。
 また、初級講座を受けられた5名の皆さんが、是非中級講座を受けたいということで、12月10日（金）中級講座を実施しました。
 新型コロナウイルス感染症感染拡大でなかなか集まることが難しかった昨今ですが、皆さんが楽しんで受講する姿を拝見することができ、集まることの意義を再確認することができました。



午前の部の皆さん



午後の部の皆さん



中級講座の皆さん



小さなことからコツコツと！！

ボランティアをしてみたいけど時間がないし、大変そうと敬遠していませんか？

そんな方にも簡単に始められるのが、「収集ボランティア活動」です。お家で簡単に始めることができます。

皆さんの小さな積み重ねが、地域福祉などの役立つことができます。

ペットボトルのキャップはポリオワクチンに、リングプルは車椅子に、使用済み切手や使用済みのプリペイドカード等は貧困で苦しむ子供たちのため、書き損じはがきは地域福祉活動の通信費にと支援につながります。

これらについては、清里町社会福祉協議会で集約し、関係団体へお届けしています。

まずは小さな一歩から始めてみませんか？



配食サービスボランティア募集！

配食サービスを利用している高齢者等のお宅へお弁当を届ける運転ボランティア・配食ボランティアを募集しています。

◆毎週火曜日・木曜日

15時40分に集合し、15時45分に出発します！

◆活動日は月に1回～2回程度

◆ドライバーの方と、お弁当を運ぶ方、2名でお弁当をお届けします！

◆ちょっと空いた時間に、一緒にボランティアしてみませんか？



▽お問い合わせ先▽

清里町社会福祉協議会
 TEL 0152-22-4840

